

「誤嚥性肺炎地域連携パス導入患者における 6 か月予後に関する後ろ向き観察研究」に関する臨床データの研究利用についてのお願い

研究の概要・背景

長岡赤十字病院では、2024 年 9 月より誤嚥性肺炎地域連携パスを導入しています。本研究では、地域連携パスを利用した患者さんの 6 ヶ月後における生存状況、再入院、誤嚥性肺炎再発、退院先、経口摂取状況などを調査し、今後の地域医療連携の改善につなげることを目的としています。

情報の利用目的・方法（他機関への提供を含む）

診療録（電子カルテ）に記録された情報を用いて解析します。必要に応じて、紹介元・転院先から提供された診療情報を利用します。新たな検査や治療は行いません。

対象者・期間

2024 年 9 月から 2027 年 8 月までに長岡赤十字病院で誤嚥性肺炎地域連携パスを利用された患者さん。

研究期間：倫理委員会承認日から 2028 年 3 月 31 日まで。

利用する情報

年齢、性別、基礎疾患、血液検査、身長・体重、嚥下機能、栄養状態、退院先、誤嚥性肺炎再発、再入院、生存状況、転院先での食形態、摂取カロリー、転院後の主要な合併症 等。

データ利用のお願いと申し出について

これらの臨床データは通常の診療で記録されたもので、患者さんに新たな負担はありません。研究に用いる情報は研究用 ID を付して管理し、氏名や住所など個人を特定できる情報を削除したうえで解析を行います。

研究成果は学会発表や学術論文として公表する予定ですが、個人が特定されることはありません。本研究の目的と、臨床データ利用に関するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、本研究に関するさらなる説明をご希望の方、また、本研究において臨床データの利用を希望されない方は下記問い合わせ窓口にご連絡ください。研究不参加を申し出られたとしても、患者さんが不利益を受けることは一切ありません。

【お問い合わせ先】

長岡赤十字病院

担当医師：呼吸器内科 島岡 雄一

〒940-2085 新潟県長岡市千秋 2-297-1

電話：0258-28-3600(代)、FAX：0258-28-9000(代)